

パノラマの金利負担減免を

申し入れる考えは

出資者と粘り強く交渉する

質問 金融団に対して、金利負担減免を申し入れる考えは。また、町が保証人となつての当時の貸し方に問題はなかったか。

社に貸し付ける第一段階の支援策を実施しました。出資者としての責任はあるとの認識を持っています。

○その他の質問事項
・21年度予算について

的責任があると考えます。

答弁 支援戦略の検討を始めた時の金利は、1・975%、現在は1.5%です。

質問 八十二銀行が開発公社理事を抜けた理由は。

答弁 金融団には、債権放棄から要求した経過があります。交渉で71億円の根抵当をはずし、損失補償を減額、金利を下げ、融資返済期間を延長しました。金融団には、同義

金利負担軽減は粘り強く交渉します。貸手・出資者・経営参画者への責任には法的に限界があり、その結果、スキー場施設を町が買い取り、開発公



五味 滋 議員



にぎわいを見せている、パノラマスキー場

平成21年度予算の重点施策は ご辛抱いただくところも

質問 日本経済が大幅に失速している現状で、平成21年度の予算状況をどう見込むか。

また、重点施策は、なにか。

答弁 原材料の高騰と金融不安による世界経済の混乱が、日本国内はもとより町内の企業にも大きな影響をあたえており、法人税をはじめ税収の落込みは避けられません。この状況を含んだ予算になります。

平成20年度に掲げている「協働」「安全・安心」「少子化対策・子育て支援」を継続し「中学校統合の円滑な立ち上げ」「産業振興・企業誘致」の2項目を加え、開発公

社・土地開発公社の支援に積極的に取り組みます。また、重点施策の midpoint については、現在予算編成作業をすすめておりますので、全体像はしばらく時間がかかります。

今回の場合は残念ですが、ご辛抱いただくところはご辛抱いただく予算組みになります。

○その他の質問事項
・民間委託等の推進
・雇用対策

について



小池久長 議員